持込修理

CDクロックラジオ保証書

型　　名	CD-RC118
お買上日	年　　月　　日
保証期間	1年

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お客様	
	フリガナ
	お名前
	ご住所　〒　　－
	お電話

販売店（店名･住所）
電話　　－　　－

個人情報について／株式会社太知ホールディングスでは、個人情報の重要性を認識し、厳重に管理致しております。

修理メモ

修理年月日	修理内容	担　当
年 月　日		
年 月　日		

保証規定

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した時は、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店または弊社に修理をご依頼ください。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

① 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

(イ) 誤ったご使用や不当な修理･改造で生じた故障･損害。
(ロ) お買上げ後の落下や輸送などで生じた故障･損傷。
(ハ) 火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、煙害、ガス毒、異常電圧で生じた故障･損傷。
(ニ) 本書のご提示がない場合。
(ホ) 本書にお買上げ年月日、販売店名の記入がない場合、字句が書きかえられた場合。
(ヘ) 一般家庭用以外(業務用、車輌、船舶への搭載)に使用された場合の故障･損傷。
(ト) 消耗部品の場合

② 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
③ 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan

株式会社 太知ホールディングス
TAICHI HOLDINGS LIMITED
http://www.anabas.co.jp
〒110-0005 東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階
お問い合わせ先: 電話03-5846-7211 FAX 03-5846-6639

取扱説明書

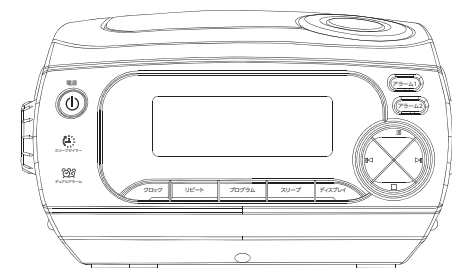
CDクロックラジオ CD-RC118

ご使用になる前に
この取扱説明書（保証書付）を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

本製品は家庭用として作られており、業務用には使用出来ません。室内での使用に限ります。

日本国内専用
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付

保証書に、お買い上げ日、販売店名などが記入されていることをご確認ください。

このたびは本品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
●お読みになったあとは、必要なときにすぐに取り出せるように大切に保管してください。

目　次

安全にご使用いただく為に

商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷[*1]を負うことが想定されること」を示します。

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害[*2]を負うことが想定されるか、または物的損害[*3]の発生が想定されること」を示します。

＊1: 重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⊘ は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示

● は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意

△ は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

プラグを抜く

発煙や変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

プラグを抜く

電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

確実に差し込む

電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む

交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。

分解禁止

分解・修理・改造はしない

感電・火災の原因となります。
内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

禁止

雷が鳴り出したら、アンテナ・電源コードに触れない

野外で使用していて、雷が鳴り出したら、アンテナをたたんで安全な場所に避難する

⚠警告

プラグを抜く

落としたり、強い衝撃を与えてキャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

つぎのことを守る

電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守る

- 傷つけない
- 延長するなど加工しない
- 加熱しない・引っ張らない
- 重い物を載せない・はさんだりしない
- 無理に曲げない・ねじらない
- 束ねたりしない

守らないと、火災・感電の原因となります。

入れない

機器の上に物を置いたり、異物を入れたりしない

金属類（クリップや針、コインなど）や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電・火災の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

水ぬれ禁止

雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所に置いたり使用したりしない

火災・感電の原因となります。
降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

プラグを抜く

内部に水や異物等が入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。

ほこりをとる

電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりをとる

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

禁止

次のような場所には置かない

- 風呂場など、水がかかったり、湿気の多い場所
- 雨、きりなどが直接入り込むような場所
- 火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
- 直射日光の当たる場所
- 炎天下の車内
- ほこり、油煙の多い（調理場など）場所
- 振動の強い場所
- 腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所
- 極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所

⚠注意

禁 止

ディスク挿入口に手を入れない

けがの原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

禁 止

円形ディスク以外は使用しない

円形以外の特殊な形状（ハート型、カード型など）をしたディスクを使用すると、高速回転によりディスクが飛び出し、けがの原因となります。

禁 止

ひびわれ、変形、接着剤で補修したディスクを使用しない

高速回転によりディスクが飛び出し、けがの原因となります。

禁 止

ディスクのピックアップレンズをのぞき込まない

レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

禁 止

機器の上に乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。
特にお子様にはご注意ください。

禁 止

ディスクが回転中は手を触れない

回転中にディスクに触れるとけがの原因になります。

つぎのことを守る

音量に注意

・始めから音量を上げ過ぎると、突然大きな音が出て耳を傷つけることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。
・電源を切るときは音量を小さくしておいてください。電源を入れたとき、突然大きな音がでて聴覚障害などの原因となることがあります。

禁 止

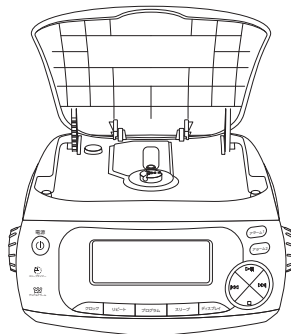
ヘッドホン、イヤホンの音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きい音量で長時間聞き続けると、聴力障害の原因となります。

禁 止

長時間音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

⚠注意

プラグを抜く

長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

プラグを抜く

持ち運ぶときは、アンテナをたたみ、電源プラグをコンセントから抜く

けがやコードが傷つき、火災・感電の原因となります。

禁 止

通風孔をふさがない

- ・壁に押しつけない（背面10cm、左右側面5cm以上の間隔をあける）
- ・押入れや本箱など風通しの悪い所に押し込まない
- ・テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしない
- ・じゅうたんや布団の上に置かない
- ・あお向け・横倒し・逆さまにしない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因になります。

プラグを抜く

電源プラグをコンセントから引き抜くときは、電源プラグを持って引き抜く

コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。

つぎのことを守る

乾電池を取り扱うときは、つぎのことを守る

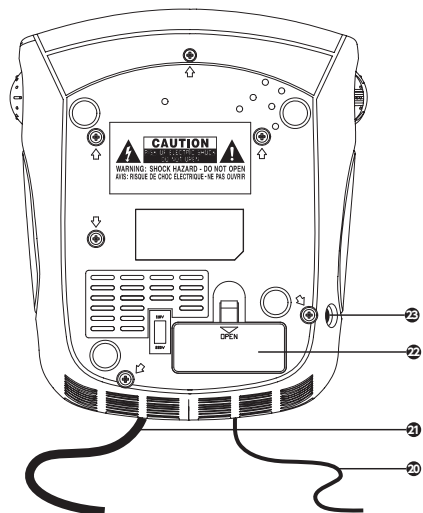
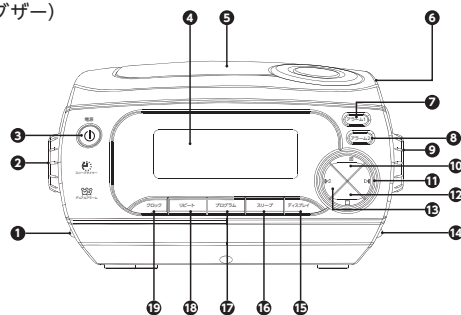
- ・指定以外の電池は使用しない
- ・極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
- ・充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
- ・乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
- ・種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない
- ・本体から電源コードを抜いた状態で、乾電池を入れたまま長時間放置しない
- ・長時間使用したときは、本体から乾電池を取り出す
- ・水にぬらしたり、ぬれた手を触れない

発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

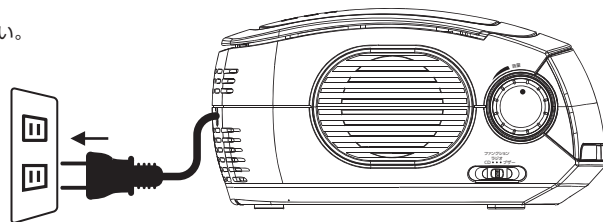
免責事項について

●地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
●この商品の不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償については、ご容赦ください。
●取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

各部の名称

❶ ファンクション スイッチ（CD/ラジオ/ブザー）
❷ 音量つまみ
❸ 電源オン/オフ ボタン
❹ 表示部
❺ スヌーズボタン
❻ CDドア持ち上げ部
❼ アラーム1ボタン
❽ アラーム2ボタン
❾ 同調つまみ
❿ 再生/一時停止ボタン
⓫ スキップ/サーチ ▶▶I
⓬ 停止ボタン
⓭ スキップ/サーチ I◀◀
⓮ バンドスイッチ（AM/FM）
⓯ 表示切替えボタン
⓰ スリープボタン
⓱ プログラムボタン
⓲ リピートボタン
⓳ クロックボタン
⓴ FMアンテナワイヤー
㉑ 電源コード
㉒ バックアップ用電池ぶた
㉓ 外部入力端子

電源

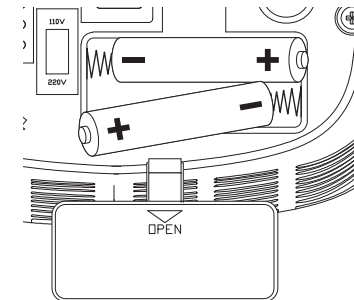
このCDクロックラジオはAC 100V～50/60Hzで動作します。
また、単4電池（別売り）2本を使用することにより時計のバックアップが出来ます。

●電源コードを家庭用コンセントへ差し込んでください。
ディスプレイに「12:00」が点灯して表示されます。

注　意

●アルカリ単4電池のご使用を推奨します。最適な状態を維持するために、6ヶ月ごとの交換をお勧めします。

バックアップ乾電池（別売り）の取付け

電源が停電した際、このクロックラジオには継続して時計を最長約180日まで作動させることができるバックアップ電源システムがあります。

その際、電力節約のためディスプレイはつきません。クロックラジオにはバックアップ電源システム用に単4型乾電池が2つ（別売り）必要です。性能の最適パフォーマンスと最長寿命の為には、アルカリ電池の使用を推奨します。

1. 電池ボックスふたのつまみを押しながら、カバーを持ち上げて外してください。
2. 電池は電池ボックス内の接続端子にパチンとはめて収納してください。
3. カバーを取り付け戻してください。

お願い

●バックアップ乾電池から電源を得ている場合
・ディスプレイは点灯しません。
・設定したアラーム1もしくはアラーム2は作動しません。
・CDもしくはラジオは聴くことができません。

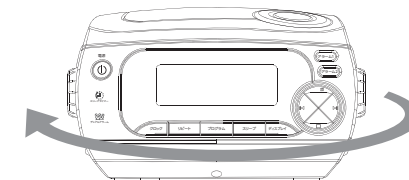
●バックアップ乾電池がクロックラジオに装着されていない状態で電源が停電した場合は、ディスプレーが消えます。電源復帰時に「12:00」が点灯するので時刻を再設定する必要があります。（約1分間はバックアップします。）

現在の時刻設定

時計は12時間表示のみです。（電源オン状態の時は、時計表示の時に操作してください。）

1.クロックボタンを長押しすると時間の桁が点滅します。I◀◀／▶▶Iボタンを使用して時間を調整します。
2.再度クロックボタンを押すと時間が確定して、分の桁が点滅します。I◀◀／▶▶Iボタンを使用して分を調整します。
3.調整後もう一度クロックボタンを押して時計の時間を確定します。
（1分間点滅していますが、1分以上何もされないと時刻設定を解除します。設定を継続するには再度クロックボタンを長押ししてください。）

ラジオの操作

1.電源ボタンを押して電源を入れます。
2.左側にあるファンクションスイッチをラジオに設定します。
3.右側のバンドスイッチをAMまたはFMに設定します。
4.右側の同調ツマミを回しご希望の局に調整します。
5.音量ツマミを回して音量を調整します。
6.電源をオフにするには、もう一度ボタンON / OFFを押します。

最高の受信のためのヒント

FM:外部FMワイヤーアンテナをのばし、最適受信方向を調整します。このワイヤーに他の外部アンテナを接続しないでください。

CDの種類について

マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

●コピーコントロールCD、特殊形状ディスクなどのCD規格外ディスクを使用された場合には、再生および温室の保障はしかねます。

■ CD-R／RWディスクについて

●この商品は、CD-DAフォーマットで記録されたCD-R／RWディスクを再生することができます。ただしディスクおよび記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。

●未記録のCD-R／RWディスクを入れないでください。ディスクの読み込みに時間がかかることがあり、誤って回転中にディスクを取り出そうとした場合、ディスクに傷をつけることがあります。

●MP3/WMA/WMVファイルを収録したディスクは再生できません。

●VCD（ビデオCD）は再生できません。

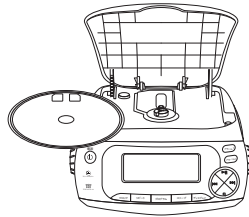
※CD-DAは、Compact Disc Digital Audioの略で、一般オーディオCDに使用されている音楽収録用の規格です。

CDを聴く

CDを初めて使う前に

購入時にはCDテーブルにレンズ保護紙が取り付けられています。CDをセットする前に、必ずこのレンズ保護紙を外してから使用してください。

注　意

●レンズ部に触れないよう注意してください。

CDの再生

1.ファンクションスイッチを「CD」に合わせてください。
2.電源ボタンを押してください。
3.CDドア右側を引き上げてCDドアを開けてください。CDのレーベル面を上側に向けてディスクをカチャっと音がするまでしっかりチャッキング部に装着しCDドアを閉めてください。ディスプレイにディスク内の全トラック数が短時間表示され、その後現在時間の表示に戻ります。
4.全トラックをトラック1から順に再生するには再生／一時停止ボタン【▶II】を押してください。ディスプレイに「cd 1」が短時間表示され、その後ディスプレイは現在時間の表示に戻ります。
5.CDを一時的に停止させるには再生／一時停止ボタン【▶II】を押してください。現在のトラック番号が短時間点滅します。再生を再開するには再度、再生／一時停止ボタン【▶II】を押してください。現在のトラック番号が短時間表示され、その後ディスプレイは現在時間の表示に戻ります。
6.音量つまみを調節し、お好みの音量に合わせてください。
7.CDは最後のトラックを再生し終わると停止します。再生をそれ以前に停止させたい場合は、停止ボタン【■】を押してください。CDの回転が停止するまで数秒お待ちください。CD停止後にCDドアを開けてCDを取り出してください。
8.電源を切るには、再度電源ボタンを押してください。表示部が暗くなり、時計表示になります。

注　意

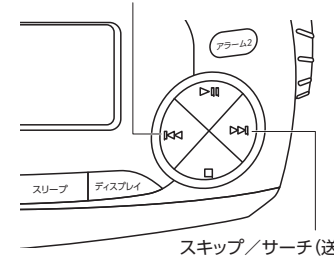
●CDプレーヤー内部への埃の侵入を避けるため、CDの挿入や取り出し以外は常にCDドアを閉めておいてください。
●CDの回転が完全に止まるまで取り外さないでください。
●CDプレーヤーの破損を避けるため、CDテーブルにはCD以外挿入しないでください。
●CDの破損を避けるため、CDはクロックラジオを移動させる前にCDプレーヤーから取り外してください。クロックラジオを寒い所から暑い所へ突然移動することは、CDプレーヤーのピックアップレンズに水分が付着する原因となり動作を妨げます。水分が付着した場合、クロックラジオのコンセントを外し1時間ほど待ってから再度、コンセントに接続してCDを再生してください。

スキップ演奏／サーチ演奏

■ スキップ演奏

●演奏中にスキップ／サーチ(送り)ボタン【▶▶I】を1回押すごとに、先の曲に進み、曲の頭から演奏が始まります。逆にスキップ／サーチ(戻し)ボタン【I◀◀】を押せばその曲の頭から、2度押すと前の曲の初めから演奏が始まります（押すごとに前の曲の初めに戻ります）。

■ サーチ演奏

●演奏中にスキップ／サーチ(送り)ボタン【▶▶I】を押し続ければ早送りに、逆にスキップ／サーチ(戻し)ボタン【I◀◀】を押し続ければ巻き戻しになります。小さく再生音が聞こえますので、この音を聴きながら希望のところで指を離します。

リピート（繰り返し）再生

選択したトラック、またはCD内の全トラックをリピート再生させるには、次の手順に従ってCDプレイヤーを設定してください。

●選択したトラックをリピートするにはリピートボタンを一度押してください。表示部のREP.が点灯します。CDプレーヤーがトラックの最後に達すると、トラックの初めに戻り再度再生します。

●CD内の全トラックをリピートするにはリピートボタンを2回押してください。表示部のREP.ALLが点灯します。CDプレーヤーがCDの最後に達すると、最初のトラックに戻り再度全トラックを再生します。

●リピート再生をキャンセルするにはリピートボタンを再度押してください。表示部のREP.ALLが消灯します。CDプレーヤーは通常再生に戻ります。

注　意

●再生中にリピートボタンを押してもリピート再生させることができます。

最大20曲プログラム再生

次の手順に従って独自のミュージックプログラムを設定してください。

1. CDディスクをCDテーブルに挿入した後、トラック数が表示されます。「cd01」
2. プログラムボタンを押すと表示部は「PROG」が点滅します。
3. スキップ／サーチ(I◀◀ または▶▶I)ボタンを押して希望のトラックを選択してください。その後プログラムボタンを押してプログラムをメモリーに保存してください。この操作を繰り返して最大20トラックまで保存可能です。

※プログラム内容を確認するには、停止ボタン【■】を押した後、プログラムボタンを繰り返し押してください。ディスプレイにプログラム内容が連続して表示されます。

4. 再生／一時停止ボタン【▶II】を押すと再生します。
5. ディスクを停止させるには停止ボタン【■】を押してください。
6. 機能をキャンセルするには停止ボタンを2回押してください。

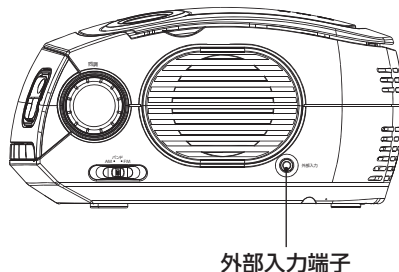
再生できるCDについて

CD、CD-R、CD-RWを再生することができます。

●CDの規格に準拠していないディスクについては再生できないことがあります。また記録方式によっては再生できないことがあります。

その他の音源を聴く

1. 電源オン状態にします。
2. ファンクションスイッチはどの位置でもかまいません。
3. 本機右側にある外部入力端子に他の機器端子を繋ぐことで外部からの音声を本機から出力することができます。他の機器に付属の取扱説明書に従ってください。

外部入力端子

時間の再設定

稀に時間が動かなくなることがあります。この現象が起きた場合は、時間を再設定してください。それでも問題が解決しない場合はお近くの販売店に持って行ってください。

1.電源コードを抜き、バックアップ電池を取り外します。
2.その後、クロックラジオの電源コードを再度コンセントに接続し、電池を戻してください。

スリープタイマー使用方法

クロックラジオを最長90分間プレーした後自動的に電源が切れるように設定することができます。この機能はラジオやCDを聞きながら寝る時に使うことができます。

1. ファンクションスイッチをCDまたはラジオのお好みの方に合わせます。
2. スリープボタンを繰り返し押してスリープタイマー設定します。（90〜10分の10分間隔で設定することができます。）表示部には「SLEEP」が表示されます。
3. CDを選択している時は再生／一時停止【 ▶II 】ボタンを押してください。
4. CDプレーヤーもしくはラジオは設定した時間の長さだけ再生し、その後自動で切れます。スリープタイマーのみをキャンセルするにはスリープボタンを押して「SLEEP」が消える状態にしてください。電源を切るには、電源ボタンを押してください。

注　意

●CDを選択する前にCDテーブルにCDを挿入してください。
●スリープタイマーの規定設定値は最長90分です。
●CDの再生時間が設定したスリープタイマーより短い場合、リピート機能を作動させない限り、CDプレーヤーはディスクの最後まで再生し終わると停止します。

目覚ましの設定

2つのアラームをそれぞれ設定できます。アラームが鳴る前に止めるにはアラーム1またはアラーム2を押して設定を解除してください。

■アラームブザーもしくはラジオで起きる場合

1.ファンクションスイッチを「ラジオ」または「ブザー」に合わせてください。
2.「ラジオ」を選択した場合、お好みのラジオ局を設定してください。【ラジオの設定(7ページ)参照】
3.アラーム1もしくはアラーム2ボタンを約2秒間押し続けると時間の部分と設定中のアラームの「AL1」または「AL2」が点滅します。(1分間)
4.スキップ／サーチ(I◀◀ または ▶▶I)ボタンを繰り返し押してアラームの時間に調整してください。
5.再度、アラーム1もしくはアラーム2ボタンを押すと分の部分と設定中のアラームの「AL1」または「AL2」が点滅します。
6.スキップ／サーチ(I◀◀ または ▶▶I)ボタンを繰り返し押してアラームの分を調整してください。
7.再度、アラーム1もしくはアラーム2ボタンを押してアラーム時間設定を終了します。このときセットしたほうのアラームの「AL1」または「AL2」が点灯します。その後、電源オン／オフボタンを押してオフ状態にしてください。
8.セットしたアラームの時間を確認するには、セットしたほうのアラームボタンを押して1度アラームを解除してから、再度アラームボタンを押します。アラームの「AL1」または「AL2」が点滅するとともに、設定した時間が数秒間、表示されます。
9.セットしたアラームの時間にファンクションスイッチが「ラジオ」になっているとラジオが作動し、「ブザー」に設定されているとブザー音が鳴ります。

※「アラーム1」または「アラーム2」を止めるには、アラーム1もしくはアラーム2ボタンを「AL1」または「AL2」が消えるまで押してください。

目覚ましの設定（つづき）

■CDトラックの音楽で起きる場合

1.ファンクションスイッチを「CD」に合わせてください。

3.アラーム1もしくはアラーム2ボタンを約2秒間押し続けると時間の部分と設定中のアラームの「AL1」または「AL2」が点滅します。(1分間)

4.スキップ／サーチ(◀◀ または ▶▶)ボタンを繰り返し押してアラームの時間を調整してください。

5.再度、アラーム1もしくはアラーム2ボタンを押すと分の部分と設定中のアラームの「AL1」または「AL2」が点滅します。

6.スキップ／サーチ(◀◀ または ▶▶)ボタンを繰り返し押してアラームの分を調整してください。

7.再度、アラーム1もしくはアラーム2ボタンを押してアラーム時間設定を終了します。このときセットしたほうのアラームの「AL1」または「AL2」が点灯します。

8.アラーム時間を設定した後はディスプレイに「cd01」が表示されます。スキップ／サーチ(◀◀ または ▶▶)ボタンを繰り返し押してご希望のトラックを選択してください。その後再度アラーム1もしくはアラーム2ボタンを押してCDトラックの設定を終了します。その後、電源オン／オフボタンを押してオフ状態にしてください。

9.セットしたアラームの時間とトラックを確認するには、セットしたほうのアラームボタンを押して1度アラームを解除してから、再度アラームボタンを押します。アラームの「AL1」または「AL2」が点滅するとともに、設定した時間が数秒間、表示されたのちトラック番号が表示されます。

10.セットしたアラームの時間にCDプレーヤーが選択したトラックを再生します。

※「アラーム1」または「アラーム2」を止めるには、アラーム1もしくはアラーム2ボタンを「AL1」がまたは「AL2」が消えるまで押してください。

■スヌーズ機能を使う場合（目覚まし繰り返し）

目覚まし機能を使用中（アラーム／ラジオ／CD）CDぶた前面中央を押しますと、スヌーズが働きます。この機能を使いますと9分後に再び目覚ましが動作します（アラーム／ラジオ／CD）これを停止するにはアラーム1またはアラーム2ボタンを「AL1」または「AL2」が消えるまで押してください。

注　意

●CDがCDテーブルに挿入されていないもしくはCDが正しく挿入されていない、音楽CDではない、CDにダメージがあり再生できない場合は、アラーム設定時間にブザーが鳴ります。

●スヌーズ設定の既定値は9分です。

●設定したアラーム1もしくはアラーム2が作動した場合

・そのまま放置した時は、約1時間後に自動的に止まります。

・途中でスヌーズを作動させた時は、スヌーズが解除してから約1時間後に自動的に止まります。

仕　様

共通	
電源	AC100V（50 ／ 60Hz）
消費電力	11W
実用最大出力	0.8W+0.8W・総合 1.6W
本体寸法	175 (幅) ×95 (高さ) ×190 (奥行)mm
質量	約 1.2kg （バックアップ用乾電池含まず）
付属品	取扱説明書（保証書付）
CD 部	
再生可能ディスク ※	音楽CD・CD-R・CD-RW（CD-DAフォーマットで記憶されたディスクのみ）
ラジオ部	
受信周波数	FM 76 ～ 90MHz/AM 522 ～ 1620kHz
時計部	
電源（バックアップ用）	単 4 型乾電池 ×2 本【別売】
時計表示方式	12 時間

※MP3/WMA/WMVなどの圧縮されたファイルは再生できません。

●仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

●この商品は、日本国内用に設計･販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

故障かな?と思ったら

症　状	原　因	処　置
電源が入らない	●電源コードプラグが充分に挿入されていない。	●電源コードプラグを奥まで挿し込む。
ディスクを読み込まない	●ディスクが入っていない。 ●ディスクが裏返しに装着されている。 ●ディスクの読み込みに十数秒かかる。 ●ディスクが汚れていたり、傷がついてる。	●ディスクを入れる。 ●ディスクをレーベルの印刷がある側を上にしてしっかり装着する。 ●ディスクの汚れを取る、又は、ディスクを交換する。
CDの音がとぶ	●ディスクに大きな傷やそりがある。 ●振動する場所に設置している。	●ディスクをとりかえる。 ●振動のない場所に設置する。
雑音が多く聞きづらい	●電源雑音の影響を受けている。 ●モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている。	●電源プラグの刃向きを差し換える。 ●本機を雑音源から離す。 ●テレビを離す。 ●アンテナを調節する。

保証とアフターサービス

保証書

●この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書欄の『お買い上げ年月日』と『販売店印』の記入をお受けください。

●保証期間はお買い上げの日から1年です。詳細は保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

●本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。

●補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。

●消耗部品のご注文などについては販売店または弊社にご相談ください。

保証期間中は

お買い上げの販売店または弊社にご依頼ください。保証書の記載内容により修理致します。

保証期間中であっても有料となる場合がございます。

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店または弊社にお問合わせください。

持込み先または送付先

株式会社 太知ホールディングス
サービスセンター
〒110-0005 東京都台東区上野3-2-4
秋葉原 村上ビル3階
☎ 03-5846-7211

メールでのお問い合わせ

E - m a i l : taichitky@anabas.co.jp
ホームページ: http://www.anabas.co.jp

電話でのお問合わせ

☎ 03-5846-7211

受付時間

月～金　午前10時～午後5時30分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

個人情報のお取り扱いについて

株式会社　太知ホールディングスは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを受託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

補修料金の仕組み

修理料金は技術料･部品代などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

愛情点検	長年ご使用の機器の点検をぜひ		
	このような症状はありませんか	●ACアダプターのコードが傷んでいる ●煙が出る ●変な臭いがする ●その他の異常や故障がある	故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検･修理をご相談ください。

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

memo